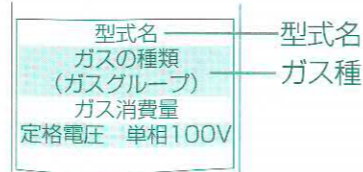


● 保管とアフターサービス

- 保管のとき（長期間使用しないとき）は水を抜いてください。（「凍結を防ぐには」27ページ参照）
- 「故障かな？と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときはお買い上げの販売店かタカラスタンダード事業所までご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。
 1. ご住所・ご氏名・電話番号
 2. 型式名（銘板表示のもの）・ご購入日・ガス種
 3. 現象（できるだけ詳しく…エラーコード等）
 4. 道順・目標
 製造年月は本体貼り付けの銘板でお確かめください。
 銘板の読みかたは、[例] 04（製造年）・04（製造月）-123456（製造番号）です。
- 補修用性能部品は製造打切り後、10年間保有しております。
- ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お早めにお買い上げの販売店までご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。
- その他ご不明の点はお買い上げの販売店か別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、お近くのタカラスタンダード事業所にご連絡ください。



保証書

品名	TW-241FAL/TR-241FAL/TW-201FAL/TR-201FAL/TW-241FSAL/TW-201FSAL/TW-161FSAL		
----	--	--	--

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置・使用状態において万が一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けします。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には、別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、タカラスタンダード事業所へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輛、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
 - (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前	様	お買い上げ日	年	月	日
	ご住所	〒		保証期間		
販売店	お電話		本体			
	店名			熱交換器	お買い上げ日から3年間	
	住所					
電話番号						

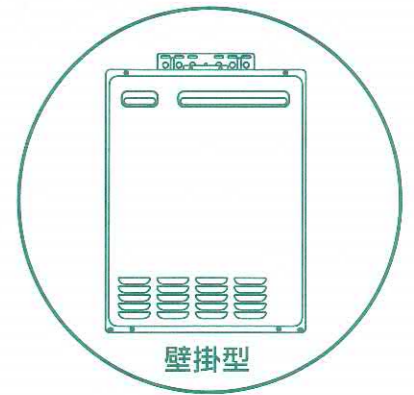
タカラスタンダード株式会社
 〒536-8536 大阪市城東区鴨野東1丁目2番1号
 TEL 06 (6962) 1531

年月日	修理内容	サービス員 ㊟

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かタカラスタンダード事業所にお問い合わせください。
 *保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

タカラスタンダード 追焚機能付ガス給湯器

保証書付 【BL認定品】

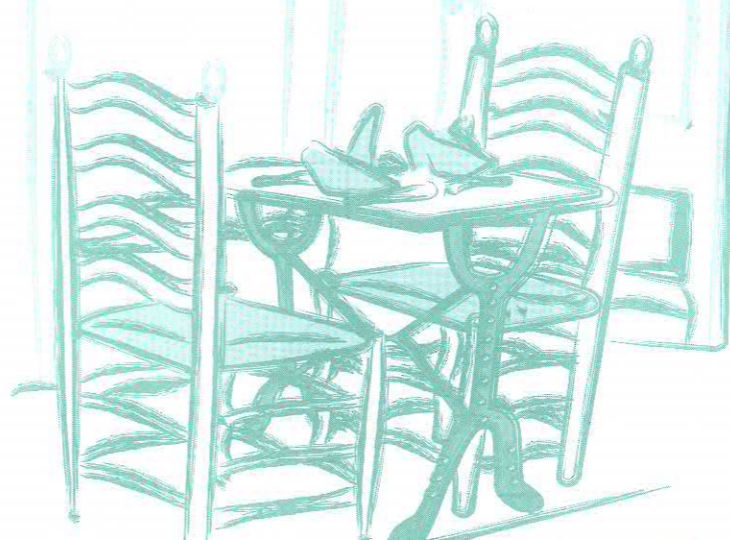


- | | |
|---|---|
| 全自動タイプ
TW-241FAL
TR-241FAL
TW-201FAL
TR-201FAL | 自動湯はりタイプ
TW-241FSAL
TW-201FSAL
TW-161FSAL |
|---|---|

取扱説明書 家庭用

このたびは追焚機能付ガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解して下さるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。
- 「取扱説明書」を紛失された場合は、当社の事業所までお問い合わせください。



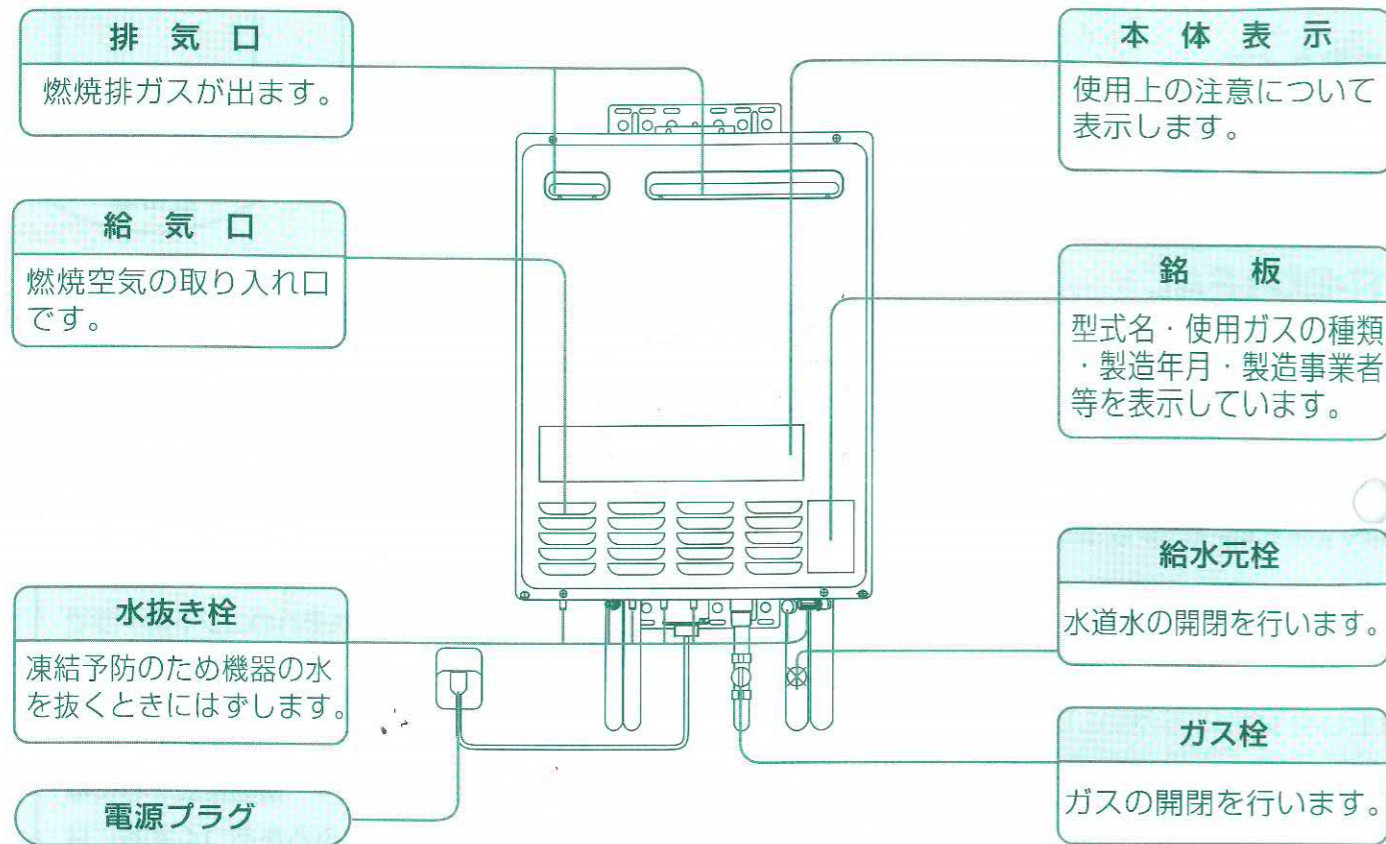
タカラスタンダード株式会社

もくじ

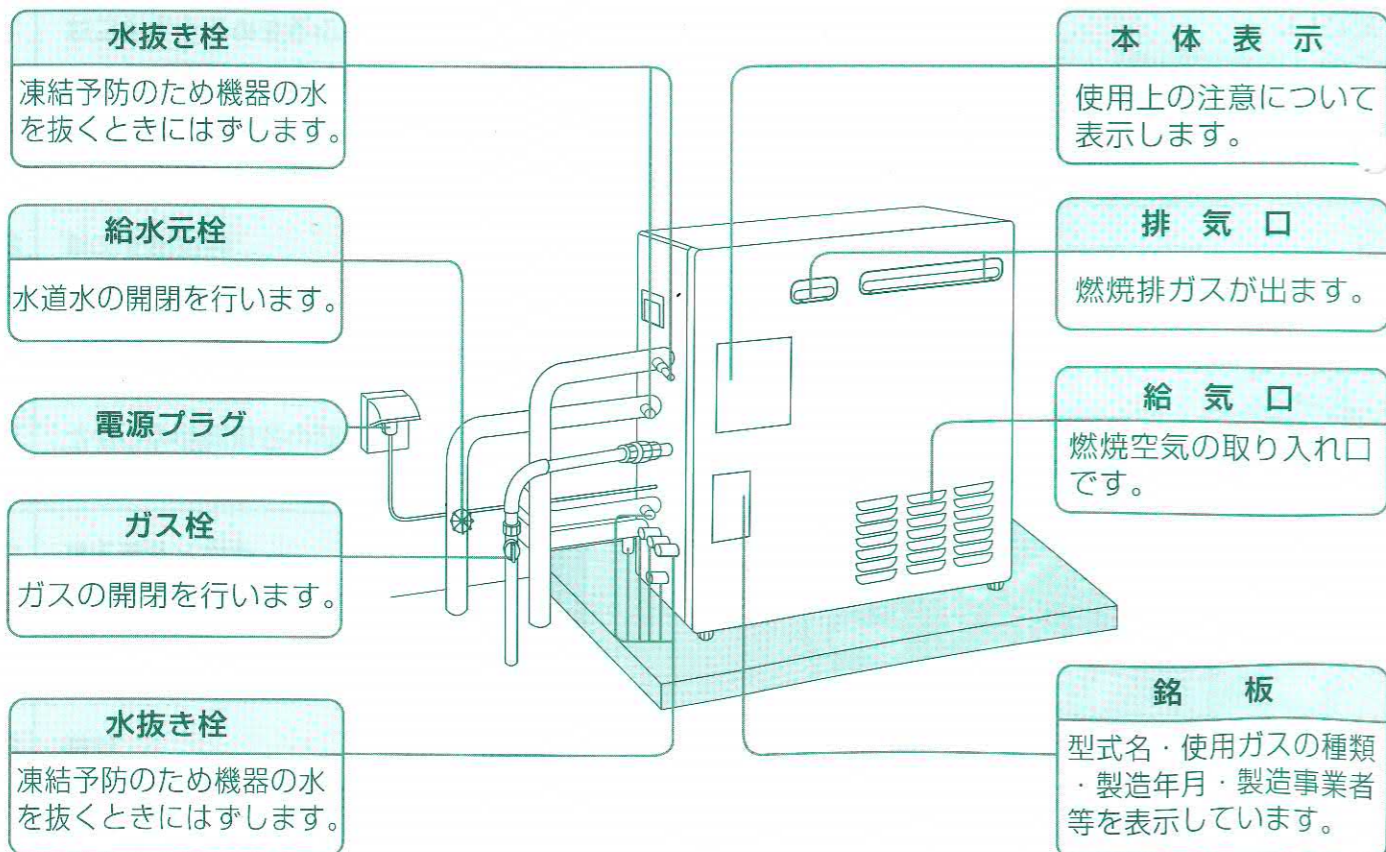
はじめに	各部のなまえ	1	
	現在時刻を設定するには	2	
	必ずお守りください	3	
	準備と確認	8	
	それぞれのコントローラでできること	9	
	使いかた	お湯を出すには	11
		自動運転するには	13
		おふろをあつくるには	
		…追いだき編	15
…沸かし直し編		16	
おふろをぬるくするには		17	
おふろにお湯をたすには		18	
予約運転するには		19	
便利な機能		呼び出すには	21
	おふろと台所の通話のしかた	21	
	ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた	22	
	通話の音量調節のしかた	22	
上手に使うには	点検とお手入れ	23	
	故障かな？と思ったら	24	
	凍結を防ぐには	26	
仕様	仕様	28	
	保管とアフターサービス	裏	
	保証書	裏	

● 各部のなまえ

【壁掛型】



【据置型】



● 現在時刻を設定するには



メインコントローラでできる機能です。

知っておいてね

- 現在時刻設定はメインコントローラで行い、フロコントローラにも表示されます。フロコントローラのみお求めの場合は現在時刻の表示はできません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、再度設定を行ってください。

1 コントローラのふたを開け、「時刻合わせ」スイッチを押す



0:00

2 時刻を合わせる



例「午後8時10分」のとき

20:10

3 「時刻合わせ」スイッチを押す



メインコントローラ、フロコントローラが「切」の場合は時刻表示は消灯しますが、お好みにより常時点灯に変えることができます。

はじめにフロコントローラ、メインコントローラどちらも「切」にする




- ① ぬるく 給湯温度 を押しながら ② 給湯 を押す

- 操作はそれぞれのコントローラで行ってください。両方同時には変わりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

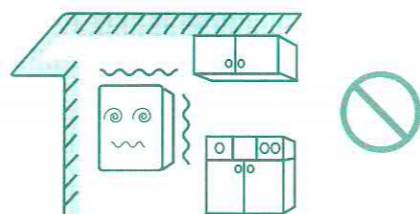
絵表示について次のような意味があります。



危険

屋外式機器

この機器は屋外式のため絶対に屋内に設置しない
→不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒の原因になります。



警告

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

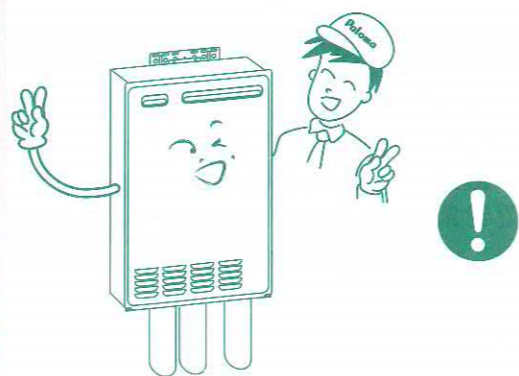
→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- ②お買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。



機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する



警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガスの種類（電源の種類）が一致しているかどうか確認してください。

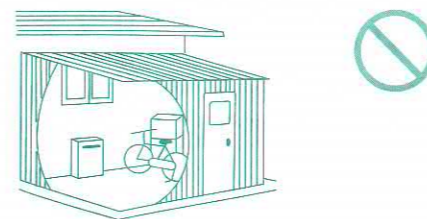
電源はAC100Vを使用する

*わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）に連絡する

型式名
ガスの種類 (ガスグループ)
ガス消費量
定格電圧 単相100V
定格周波数 50Hz/60Hz
定格消費電力
製造年・月・製造番号
製造事業者名

設置後、機器や排気口を波板やビニールなどで囲わない

→不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



追いだき中は浴槽の循環金具付近に体を近づけない

→高温のお湯が出るためやけどのおそれがあります。



シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出ることもあるため、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使う

→やけどのおそれがあります。



やけど予防のために出始めのお湯は体にかけない

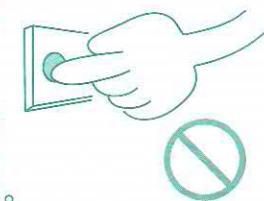
→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出る場合があります。



給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない

→突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出てビックリすることがあります。



入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴する。追いだき中や追いだき後は十分にかきまぜてから手で湯温を確認する

→やけどのおそれがあります。



警告

異常時の処置

- ① 点火しない場合または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、使用中で消火する場合はただちに使用を中止しガス栓を閉める
 - ② 「故障かな?と思ったら」24~25ページに従い処置する
 - ③ 上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店か当社の事業所に依頼する
- 地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉める

**修理技術者以外の人
は絶対に分解したり
修理・改造は行わない**

→異常作動してけがの原因となります。



浴そうの循環金具付近で水に潜ったりしない

→思わぬ事故につながる可能性があります。
*特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。



お風呂を沸かしているとき（浴そうにお湯はりしているとき）に子供を浴そうで遊ばせない

→思わぬ事故につながる可能性があります。

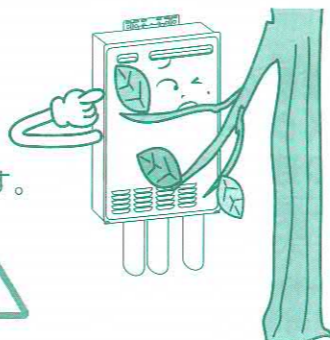


ガス接続(ガス事故防止)

この機器はネジ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

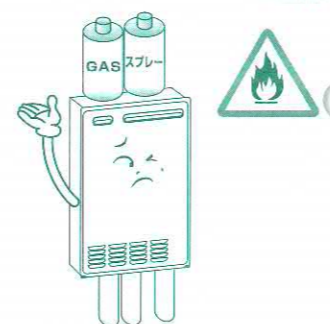
**機器および排気口の
周囲には燃えやす
いものを置かない**

→火災の原因になります。



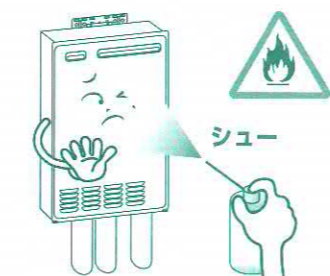
**機器の周囲や上に
スプレー缶、カセ
ットこんろ用ボン
ベなどを置かない**

→熱でスプレー缶の温度が上がり爆発するおそれがあります。



**機器の周囲ではス
プレー、ガソリン、
ベンジンなど引火
のおそれのあるも
のを使用しない**

→引火して火災のおそれがあります。



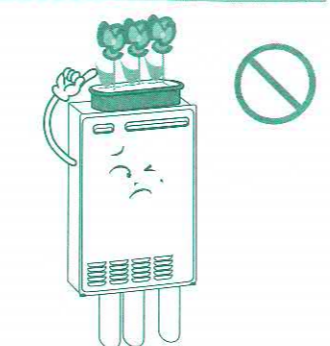
**火をつけたまま就
寝や外出は絶対に
しない**

→火災の原因になります。



**機器本体に無理な
力を加えない。
機器本体やガスの
接続口などに乗ら
ない**

→けがや機器の変形による故障のおそれがあります。



注意

**給湯・シャワー・追いだき以外の用途
には使用しない**

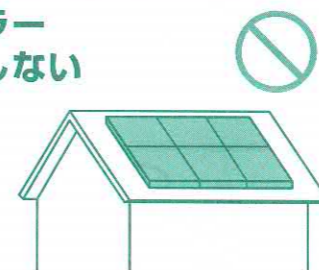
→思わぬ事故の原因となることがあります。

**温泉水や井戸水・地下水を使わない
上水道を使用する**

→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となります。
*温泉水や井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はお客様の負担となります。

**この機器をソーラー
システムに接続しない**

→ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。



**使用中や使用直後は、排気口とその周
辺は高温になっているので、手を触れ
ない**

→やけどのおそれがあります。

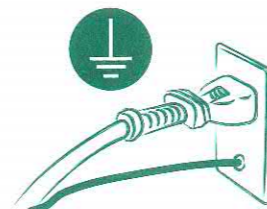


電源プラグはほこりをふき取る

→発火の原因になります



**この機器はアースが
必要ですのでアース
されていることを確
認する**



**電源コードを引っ張って電源プラグ
を抜かない**

→電源コードを引っ張ると断線して発熱や発火の原因になります。



**ぬれた手で電源プラグを触らない。
すでに雨が降り出している場合は、
電源プラグを抜かない**

→感電のおそれがあります。



**電源プラグは根元
まで完全に差し込む**

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



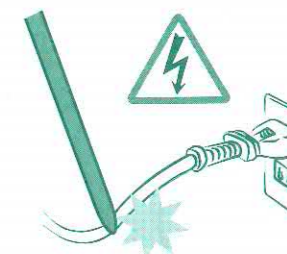
**電源プラグやコンセント、電源コード
が痛んでいるときは使わない**

→感電や火災の原因になります。



**電源コードを加工したり無理な力を加
えない**

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。



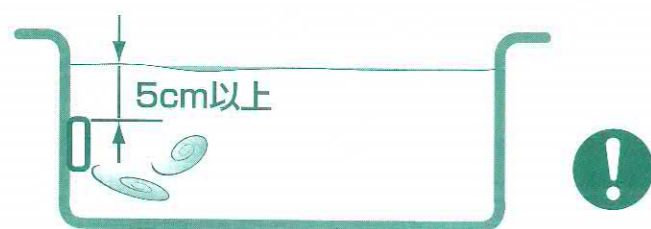
おねがい

家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

浴そうの湯量に関する注意

追いだきするときには、浴そうの湯量が循環金具の上端より5cm以上あることを確認してください。湯量が少ないと火災、空だきによる機器の故障や浴そうの損傷の原因になります。



電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから、緊急のとき以外は電源プラグを抜かないでください。



飲用にお使いのときは

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使用始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水としてお使いください。

点火・消火の確認

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

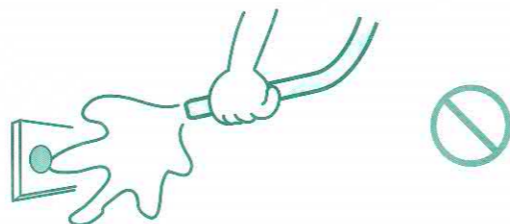


補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

コントローラの注意

- ・コントローラは子供がいたずらしないように注意してください。
- ・フロコントローラは防水タイプですが故意に水をかけないでください。メインコントローラは防水タイプではありません。
- ・コントローラは分解したり乱暴に扱わないでください。



薬用入浴剤や洗剤のご使用について

- ・硫黄、酸、アルカリを含んだ薬用入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因になりますので使用しないでください。
- ・入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。



本体の上に金属製の物を置かない

本体がさび、穴あきなどの原因になります。



おねがい

雷時の注意

雷が発生し始めたら速やかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。



ガス事故防止

使用後はコントローラを「切」にしてください。長時間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

水をお使いのときは

コントローラを「切」にして給湯栓側で水を使用することは、故障の原因になりますのでお避けください。水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

日常のお手入れ

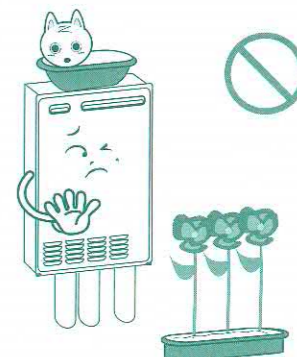
浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。

入浴時の注意

- ・浴そうの循環金具をタオルなどでふさぐと循環不良となり、ふる沸かしができません。
- ・追いだき中や追いだき後の入浴時には十分かき混ぜ、手で湯温を確認して入浴してください。やけどのおそれがあります。

排気口の周囲

排気口からの排ガスによって過熱されて困るもの（危険物、植物、ペットなど）を置かないでください。



停電・断水のときは

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。（通電・通水後はあらためて操作してください。）





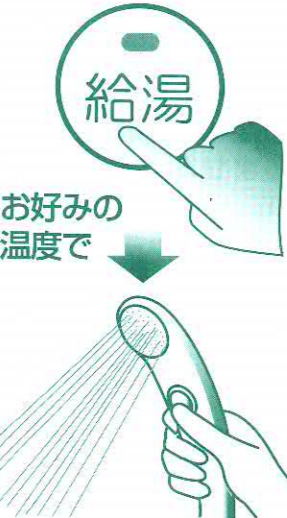



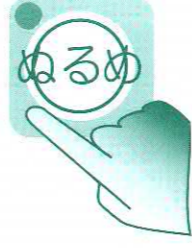



断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。

準備と確認

*電源（AC100V）を入れた直後（20～30秒間）は安全のための初期動作確認を行っていますので運転しません。しばらく待ってから操作してください。



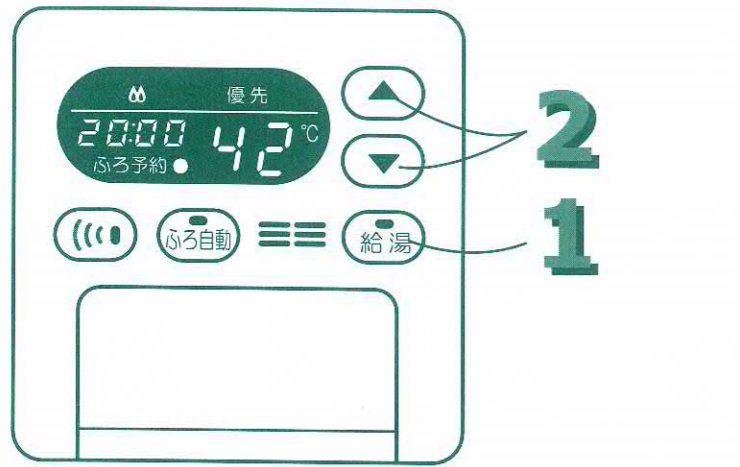
● それぞれのコントローラでできること

使う場所	台所・洗面所・浴室	浴			室			台所・洗面所・浴室	
使いかた	お湯を出す (11, 12ページ)	自動運転 (沸かし直し) (13, 14ページ)	自動運転予約 (19, 20ページ)	もう少し熱いお風呂に 追っだきする (15ページ)	ふる設定温度まで 沸かし直す (16ページ)	ぬるくする (17ページ)	お湯をたす (18ページ)	TMC-105 TFC-105 だれかを呼び出す (21ページ)	TMC-105D TFC-105D だれかと 会話する (21ページ)
操作方法	メインコントローラ 	 メインコントローラであらかじめ現在時刻と予約時刻を合わせておきます。						 「ピーッ」	 押しながら話す
	フロコントローラ 	 フロコントローラであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。	 フロコントローラであらかじめ温度・湯量・保温時間を設定しておきます。				 「ピーッ」		

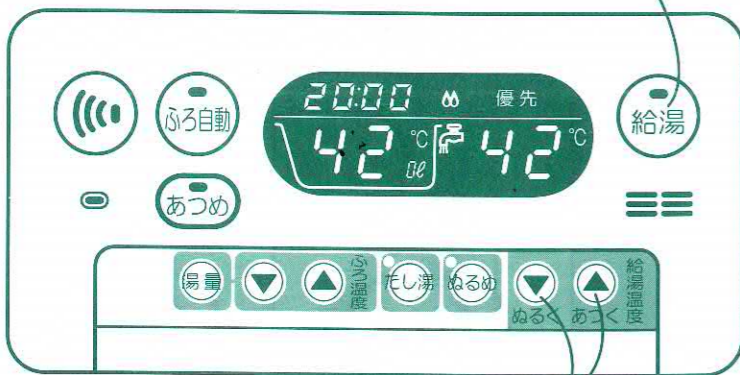
● お湯を出すには



ここではメインコントローラでご説明します。



2
1



1

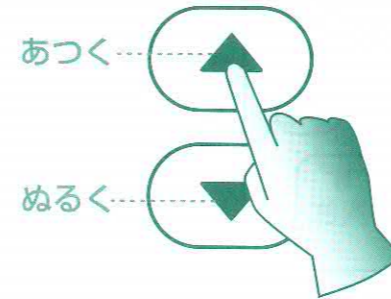
2

1 「給湯」スイッチを押す



前回設定の温度

2 温度を調節する



- 38℃～45℃の間は押し続けると連続して変わります。それ以降は46、47、48、50、60℃と変わります。
- 設定を記憶します。

優先表示確認



調節後の温度

3 給湯栓を開ける



燃焼確認ランプ点灯



4 給湯栓を閉める



燃焼確認ランプ消灯



警告

お風呂でお湯を使うときは、必ずフロコントローラの給湯スイッチを押して優先にする
→優先にしないとメインコントローラで勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。

知っておいてね

- メインコントローラを2台設置の場合、いずれかのメインコントローラを操作すると、他のメインコントローラも連動します。
- 2箇所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量、温度が不安定になることがあります。
- お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯の量が少なくなったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
- お湯はり・たし湯中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、風呂設定温度のお湯が出ます。
- 「ぬるめ」中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると水が出ます。
- コントローラを「切」にするときは「給湯」スイッチを3秒以上押し続けるともう一方のコントローラも「切」となります。

温度のめやす

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	60
ややぬるめ				適温				ややあつめ			あつい	

★表示の温度と実際の温度は設置条件（季節・配管長さ等）により必ずしも一致しません。表示の温度はめやすとしてください。

お風呂ではいつも快適な入浴が楽しめるように、フロコントローラ優先中はメインコントローラでは勝手に温度が変えられないしくみになっています。

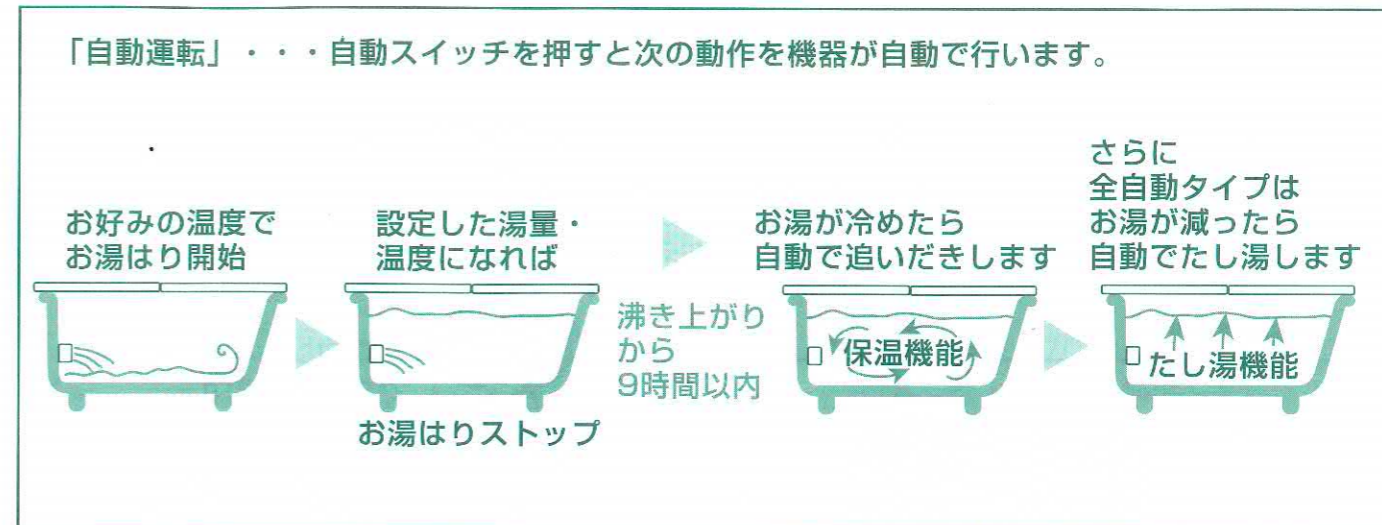
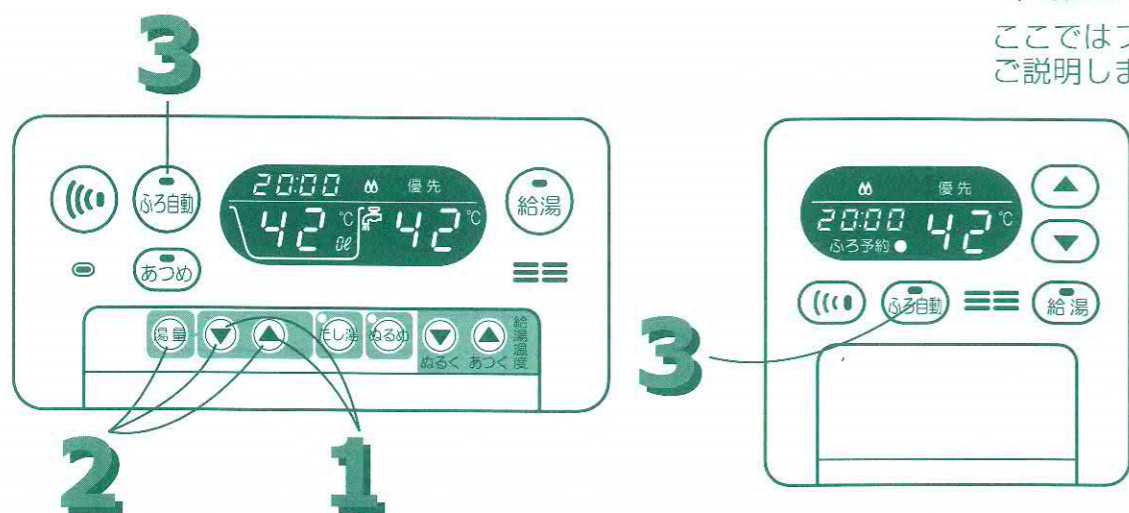
フロコントローラが優先のおはなし



●自動運転するには



ここではプロコントローラでご説明します。



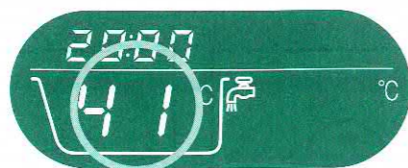
運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める
2. 浴そうの循環金具にフィルターが取り付けられていることを確かめる
3. 浴そうのふたをする

1 ふろ温度を調節する

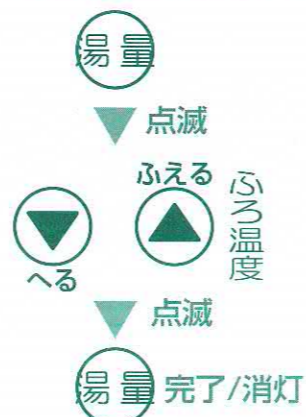


- 38℃～48℃の1℃きざみで調節できます。38℃～45℃までは、押し続けると連続して変わります。
- 設定完了3秒後に消灯します。
- 設定を記憶します。



前回設定の温度

2 ふろ湯量を調節する



- 100L～300Lまでは20Lずつ、それ以降は350L、400L、450L、500L(990L)で調節できます。
- 初期設定の180Lは1.5人用の一般的な浴そうを基準にしています。
- 設定を記憶します。



前回設定の湯量

知っておいてね

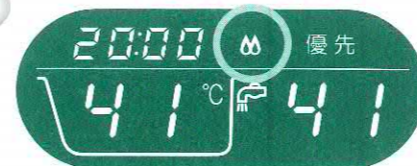
- お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり時間が長くなる場合があります。
- お湯はり中にお湯はりや燃焼を中断することがありますが、これは浴そう内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
- お湯はり中に給湯栓から浴そうにお湯を入れたりするとお湯があふれることがあります。
- お湯はり中は、あつめ・たし湯・ぬるめは行えません。

3 「ふろ自動」スイッチを押す



お湯はりを開始します。

燃焼ランプ点灯



保温 / たし湯運転

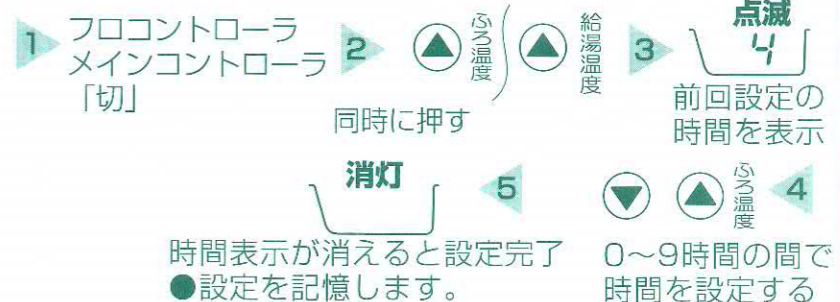
お湯はり終了後、自動的に保温/たし湯運転に入ります



給湯温度表示消灯

- 4時間後自動停止し、ふろ自動スイッチが消灯します。
- メインコントローラのふろ自動スイッチも消灯します。

保温/たし湯時間を変えるには (0～9時間の間で選びます。)



●沸かし直し

残り湯を沸かし直したいときも、「自動運転」と同じ手順を行います。お湯が減っている場合は設定湯量までたし湯したうえで設定温度に沸かし上げます。(たし湯不要の場合は16ページ参照)

- ★沸かし直しの場合は、設定湯量に対して多少の増減があります。
- ★残り湯が浴そうの循環金具の上端より5cm以上に満たない場合に自動運転を行うと、残り湯を検出できず、設定湯量に対して残り湯の分だけ湯量が増えるため、浴そうからお湯があふれる場合があります。
- ★設定温度付近のお湯が残っている状態で「自動運転」を行うと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。

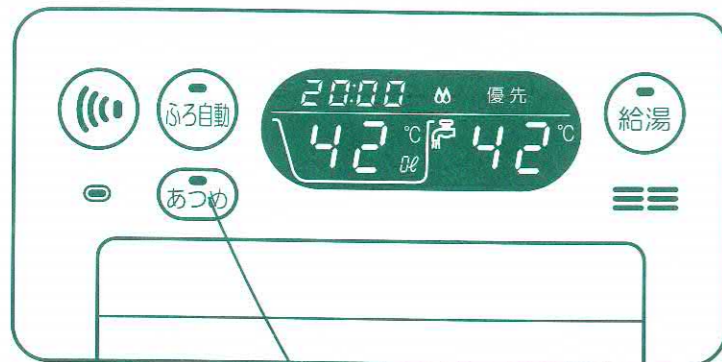
途中でやめたいときもう一度



押す

● お風呂をあつくるには・・・追いだき編

自動保温中、または沸かし直し直後、もう少しあつくしたいと思ったときに、スイッチ1つで追いだきできます。(設定温度プラス1~3℃まで)

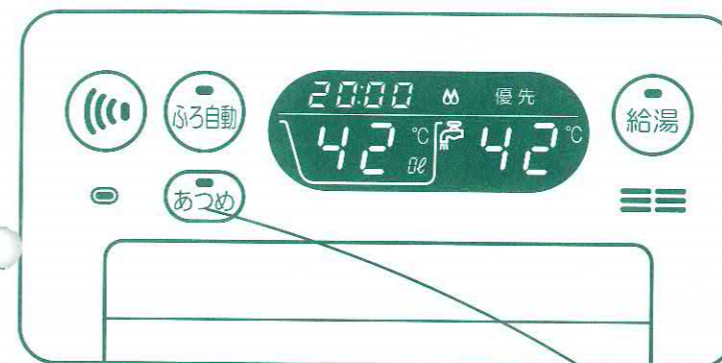


フロントローラでできる機能です。



・・・沸かし直し編

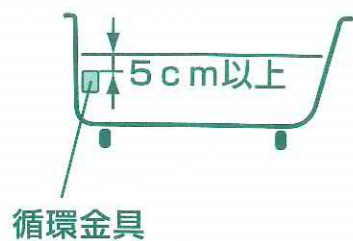
前日の残り湯を沸かし直したいけれども、たし湯も保温も不要、というときはあつめ機能を使って沸かし上げます。(たし湯も保温もしたい場合は14ページ参照)



フロントローラでできる機能です。

運転前の準備

浴そうの循環金具の上端より5cm以上お湯が入っていることを確認する



5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

「あつめ」スイッチを押す



●設定温度より1℃高い温度まで追いだきします。

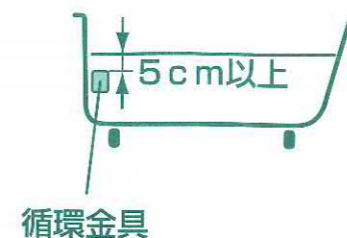


設定温度が点滅中に「あつめ」スイッチを押すごとにプラス1℃→プラス2℃→プラス3℃→切と温度を調節できます。

●その後自動的に止まります。

運転前の準備

浴そうの循環金具の上端より5cm以上お湯が入っていることを確認する

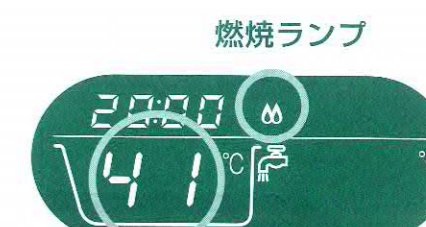


5cm未満の場合、空だきのおそれがあります。

「あつめ」スイッチを押す



●ふろ設定温度まで追いだきします。

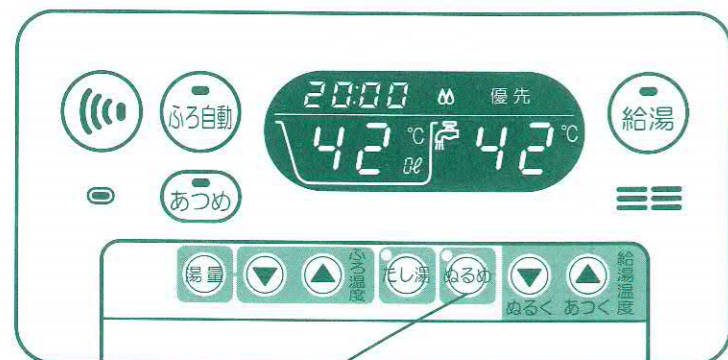


前回設定の温度

●その後自動的に止まります。

● お風呂をぬるくするには

入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。



フロントローラ
できる機能です。

「ぬるめ」スイッチを押す



ふろ設定温度より約1℃下がる程度の水（10L）が入ります。



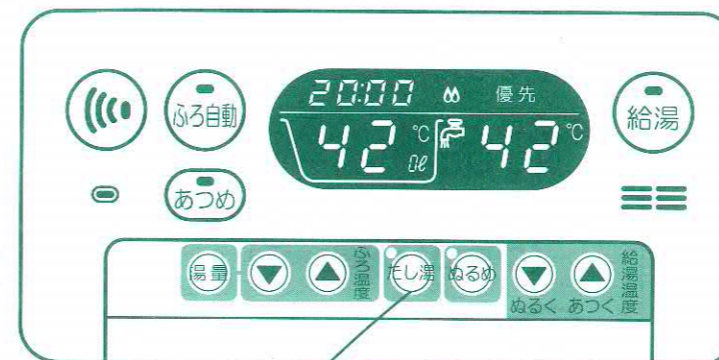
途中でやめたいとき
もう一度



押す

● お風呂にお湯をたすには

お湯の量を増やしたいと思ったときに適量のお湯をたす機能です。



フロントローラ
できる機能です。

「たし湯」スイッチを押す



- ふろ設定温度のお湯を20Lたし湯します。



- たし湯量が点滅中に「たし湯」スイッチを押すごとに20L→40L→60L→切とたし湯量を調節できます。
- その後自動的に止まります。

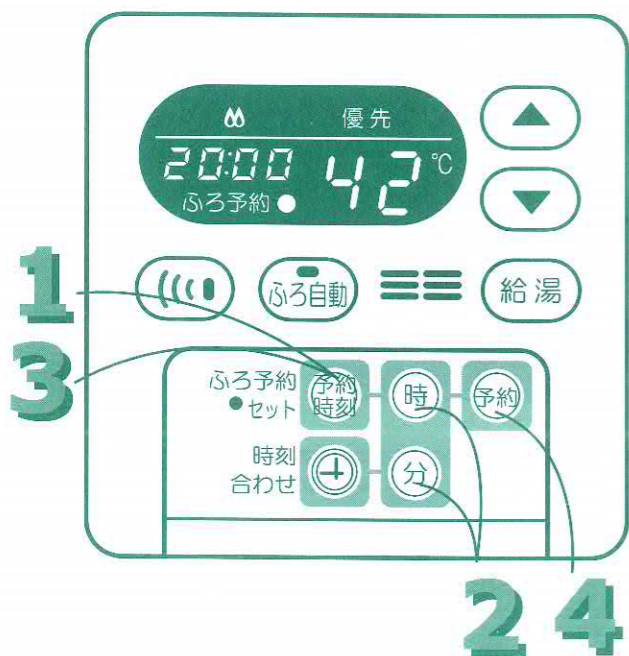
途中でやめたいとき
もう一度



押す

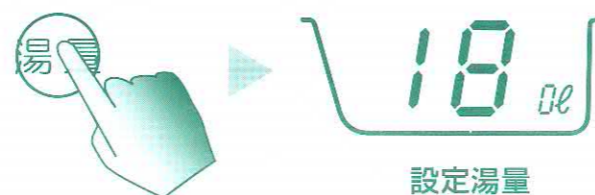
● 予約運転するには

設定された予約時刻までに、お湯はりを完了します。



運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める
2. 浴そうの循環金具にフィルターが付いていることを確認する
3. 浴そうのふたをする
4. 沸き上がり時のふろ温度を確認する (フロコントローラ)
5. 沸き上がり時のふろ湯量を確認する (フロコントローラ)



6. 保温時間を確認する (フロコントローラ…14ページ参照)
7. 現在時刻が正しいかどうか確認する



メインコントローラでできる機能です。

知っておいてね

- 現在時刻から予約時刻までが30分以内で運転の予約をした場合には、すぐにお湯はりを開始しますがお湯はり完了が予約時刻より遅くなります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていたら、翌日の予約となりますのでご注意ください。
- 冬期、水温が低いときや、お湯はり中に他で給湯使用している場合などは、予約時刻よりも時間がオーバーすることもあります。



1 「予約時刻」スイッチを押す

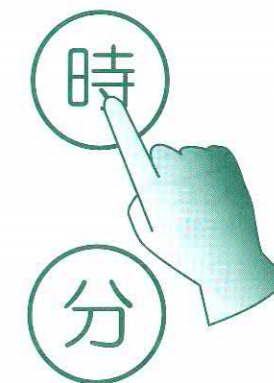


前回設定の時刻



点滅

2 予約時刻を合わせる



押し続けると連続して変わります。

例: 「午後9時30分」 のとき



点滅

3 予約時刻を確認し、「予約時刻」スイッチを押す



● 設定を記憶します。

現在時刻



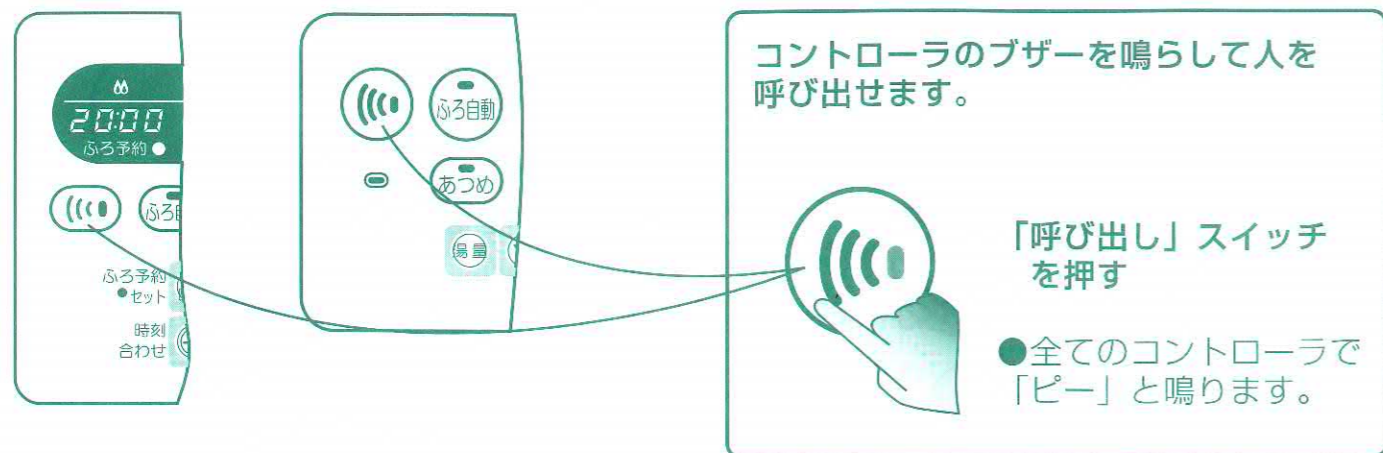
消灯

4 「予約」スイッチを押す

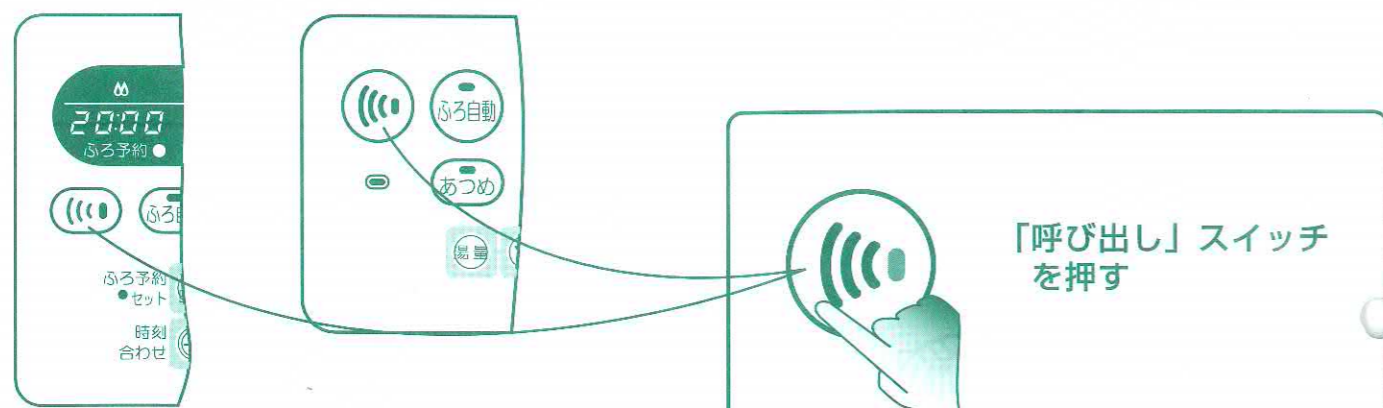


点灯

● 呼び出すには (TMC-105/TFC-105コントローラ)



● おふろと台所の通話のしかた (TMC-105D/TFC-105Dコントローラ)

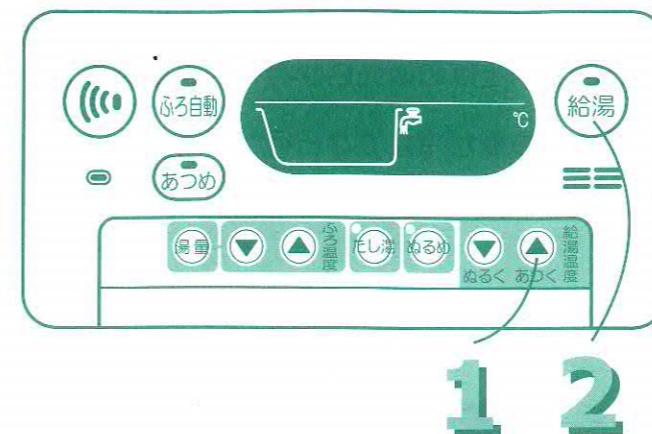


知っておいてね

- 「呼び出し」スイッチを「入」にしてから1時間で自動的に「切」になります。
- 通話中にコントローラのスイッチを押したり、燃烧ランプが点灯したとき、音声途切れることがあります異常ではありません。
- 増設コントローラ(TMC-105)は、他のコントローラからの「呼び出し」スイッチには反応しません。ただし、増設コントローラから「呼び出し」スイッチを押すと、全てのコントローラで「呼び出し」音が鳴ります。

- 相手側のコントローラで呼び出しメロディが流れ、相手呼び出します。
- メインコントローラ側からは「呼び出し」スイッチを押しながら通話します。
- フロントローラ側からはハンズフリー（両手があいた状態）で通話できます。
- 通話後はもう一度「呼び出し」スイッチを押して「切」にします。相手側のコントローラも連動します。

● ボイスガイド/操作確認音の音量調節のしかた



はじめに
フロントローラ、メインコントローラ
どちらも「切」にする

1 ▲ を押し、2 ● を押しながら、2 ● を押し

(TMC-105,TFC-105コントローラ)

1、2を繰り返すたびに音量が大→小→「オフ」→大→小・・・と切り替わります。(初期設定は「大」です。)

(TMC-105D,TFC-105Dコントローラ)

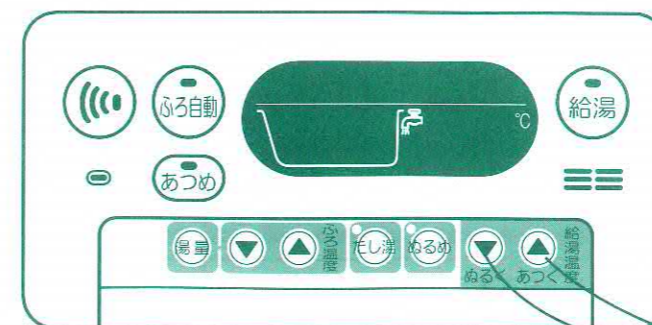
1、2を繰り返すたびに
ボイスガイド「オフ」+操作確認音「大」
→ボイスガイド「小」+操作確認音「小」
→ボイスガイド「オフ」+操作確認音「小」
→ボイスガイド「オフ」+操作確認音「オフ」
→ボイスガイド「大」+操作確認音「大」
→ボイスガイド「オフ」+操作確認音「大」
→ボイスガイド「中」+操作確認音「中」
→ボイスガイド「オフ」+操作確認音「大」...
と切り替わります。(初期設定は、ボイスガイド「中」+操作確認音「中」です。)

知っておいてね

- 操作はそれぞれのコントローラで行ってください。両方同時には変わりません。
- 呼び出しブザーは「小」のままで「切」にはなりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。

● 通話の音量調節のしかた

(TMC-105D/TFC-105Dコントローラ)



はじめに
フロントローラ、メインコントローラ
どちらも「切」にする

1 ● を押し

2 ▼ を押しと ▲ を押しと
ぬるく「小」 あつく「大」
に音量が切り変わります。

(初期設定は「大」です。)

知っておいてね

- 操作はそれぞれのコントローラで行ってください。両方同時には変わりません。
- 停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定に戻ります。


● 点検とお手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 故障または破損したと思われる場合は使用しないで、お買い上げの販売店か当社の事業所まで点検・修理を依頼してください。
- お手入れの際には必ず電源プラグを抜き、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- お手入れの際、指先には十分注意してください。

点検のポイント（ご使用のたびに）

1. 給気口・排気口を異物やほこりでふさいでいませんか？
2. 機器のまわりに燃えやすいものはありますか？
3. 運転中に異常音は聞こえませんか？
4. 機器配管からガス漏れ・水漏れはありますか？
5. 外観に変色等の異常はありませんか？
6. 電源プラグにほこりがたまっていませんか？

お手入れのしかた（月に1回程度）

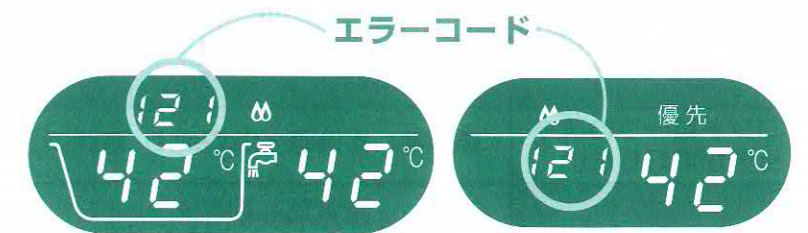
本体・コントローラー	<p>水気をかたくしぼったやわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを落とし、乾いた布で水気を十分ふき取る</p> <p>おねがい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シンナー、ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなど固いものは使わないでください。表面を傷付けます。 ● フロントローラーは防水タイプですが故意に水をかけないでください。メインコントローラーは防水タイプではありません。
フィルター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 循環金具のフィルターを左に回してはずす 2. フィルターを掃除する <ul style="list-style-type: none"> ● 目詰まりするとふる沸かししない原因となります。 3. 元通りに取り付ける <p style="text-align: right;">フィルター </p> <p>警告</p> <p>フィルターを掃除した後は、必ず元のように取り付ける → はずしたまま使用すると、循環金具からの熱湯でやけどをするおそれがあります。</p>

定期点検のおすすめ

より長く安全にお使いいただくために、2年に1度程度（使用頻度の高い場合は1年に2回程度）の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店か当社の事業所までご相談のうえ、お申しつけください。（有料）

● 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、コントローラーにエラーコードが表示されていないか確認します。



エラーコードが表示されたら

1. 給湯栓を閉め、全てのコントローラーを「切」にする。
5分程待ってから、再びコントローラーの「給湯」スイッチを「入」にし、給湯栓を開ける。
2. それでもなおエラーコードが表示される場合、
 - 下記以外のエラーコードが表示される場合は3へ
 - 下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、コントローラーの「給湯」スイッチを「切」にする。下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は3へ
3. 給湯栓を閉め、コントローラーを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店か当社の事業所まで点検・修理を依頼する。
このとき作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原因	処置
101	機器の給気口をふさいでいる	機器の給気口をふさいでいるものを取り除く
111	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
121	LPガスがなくなりかけている（LPガス使用の場合）	ボンベを交換する
331	給湯栓を絞りにすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
161	水抜き後の再使用時の順番が違っている	27ページ「水抜き後再使用する時」参照
322	循環金具のフィルターが目詰まりしている	循環金具のフィルターの掃除をする
252	お湯（水）が循環金具の上端より5cm以上満たないのに、あつめスイッチを押した	循環金具の上端より5cm以上お湯（水）を満たす
		排水栓を確実に閉める
	循環金具のフィルターが目詰まりしている	循環金具のフィルターの掃除をする
412	お湯はりしていても設定湯量までお湯がたまらない	給水元栓を全開にする
		断水しているので通水するまで待つ

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示されていない場合

エラーコードが表示されていない場合は、下記の症状に応じた処置を行ってください。それでもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店が当社の事業所までお問い合わせください。

現象	原因と処置
コントローラのスイッチが点灯しない	●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
給湯栓を開けてもお湯が出ない	●給水元栓が十分開いていない ●給湯栓をしぼりすぎている（流量が少なくなると消火します。） ●凍結している（26、27ページ） ●給湯スイッチが「入」になっていない ●機器から給湯栓までの距離が長いと、お湯が出るまでに時間がかかることがあります。 ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
お湯はりができない お湯はりに時間がかかる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている
途中で水になる	●給水元栓が十分開いていない ●停電している（8ページ）電源プラグが抜けている ●給湯栓をしぼりすぎている（流量が少なくなると消火します。）
低温のお湯が出ない	●水温が高いときに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなります。（給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。） ●給水元栓が十分開いていない ●湯温調節が適切でない（11・12ページ）
高温のお湯が出ない	●湯温調節が適切でない（11・12ページ） ●ガス栓の開きが十分でない
お湯が白く濁って見える	●水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。
水抜き栓兼安全弁からときどき水滴が落ちる	●機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水漏れではありません。（機器下面が濡れて困るときは、ビニールホース等で支障のない所へ排水してください。なお、ホースは中に水がたまらないように取り付けてください。）
排気口から白い煙が出る	●外気温が低いときに排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
給湯停止後もファンが回転している	●再使用時にお湯を早く出すためです。約5分後に停止します。
循環金具よりポコポコとアワが出る	●配管にたまった空気が出るもので、異常ではありません。
冬期など寒いときにポンプが自動的に動く	●外気温が下がると自動的にポンプ運転し、凍結を予防します。（26ページ）

凍結を防ぐには

通常の寒さのとき

給湯側 凍結予防ヒータ

外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します（無風状態で約マイナス20℃まで安心です。）



凍結予防ヒータ作動時、ポンプ運転時は電源プラグを抜かない

知っておいてね

機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口・湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

ふろ側 ポンプ運転

浴そう内の循環金具の上端より5cm以上水が必要です。

外気温が下がると自動的にポンプで浴そうの水を循環させて凍結を予防します。

知っておいてね

この方法はふろ配管も凍結予防できます。

冷え込みが厳しいとき

給湯側 給湯栓から水を流す

1. ガス栓を閉める
2. 給湯栓より少量の水（太さ4mmくらい）を流したままにしておく
3. 流量が不安定になることがあるので、約30分後にもう一度確認する



知っておいてね

機器本体だけでなく、給水、給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。

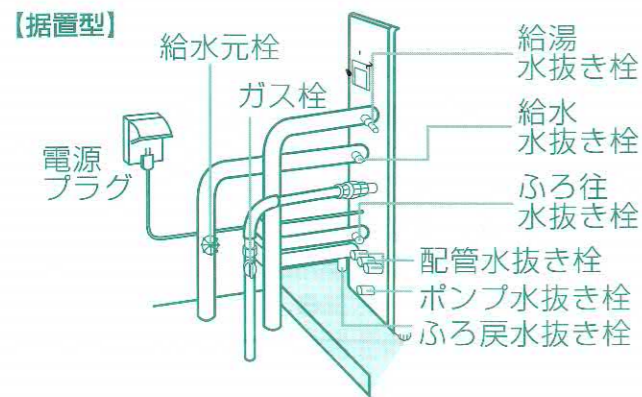
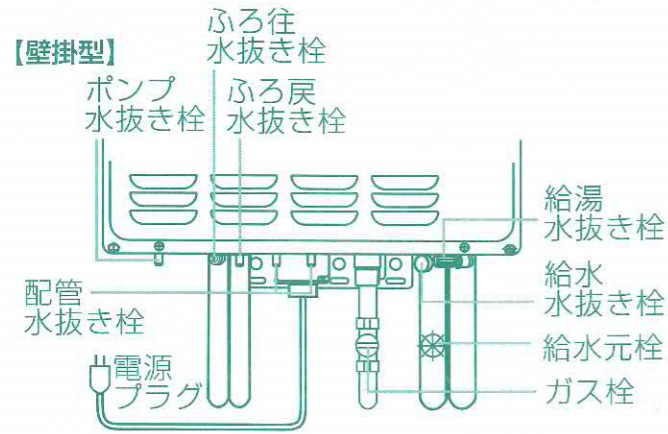
ふろ側 ポンプ運転

（左記参照）

凍結したときは

- 凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水もれや空だきなどのおそれがあります。
- 凍結したときは解けるのを待ち、水もれや作動に異常がないか確認してからお使いください。
- 凍結予防せずに凍結して、機器や配管を損傷させた場合の修理は有料となります。
凍結予防せずに凍結した場合の事故については当社では責任を負いかねます。

長期間使用しないとき



水を抜きます。

まずはじめに

- ①浴そうの水を排水する
- ②コントローラを「切」にする
(2階浴室など、浴そうが機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓をゆるめる)
- ③フロコントローラの「湯量」スイッチを5秒間押し、コントローラ表示部に「oF」が点滅したら手を離す約5分後にブザーが鳴って「oF」消えるのでそれまで放置する
- ④ガス栓を閉める

給湯側

- ⑤給水元栓を閉める
(寒冷地域などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を全開にする)
- ⑥すべての給湯栓を開ける
- ⑦給湯水抜き栓をはずす
- ⑧給水水抜き栓をはずす

ふろ側

- ⑨ポンプ水抜き栓をゆるめる
 - ⑩【壁掛型】配管水抜き栓、ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓をゆるめる
【据置型】配管水抜き栓、ふろ往水抜き栓をゆるめ、ふろ戻水抜き栓をはずす
 - ⑪電源プラグを抜く
- 再度使用するまでこのままにしておきます。

知っておいてね

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

●水抜き後再使用するとき

給湯側

- ①電源プラグをコンセントに差し込む
- ②給水水抜き栓と給湯水抜き栓を閉める
- ③給水元栓を開け、給湯栓より水が出ることを確かめてから、一旦水を止める
- ④ガス栓を全開にする
- ⑤コントローラの給湯スイッチを「入」にし、40~50℃くらいのお湯を給湯栓よりしばらく流す

ふろ側

- ⑥ポンプ水抜き栓、配管水抜き栓、ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓を閉める
- ⑦「ふろ自動」スイッチを「入」にし、しばらくして循環金具よりお湯が出てくることを確認し、「切」にする

仕様

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品名	TW-161FSAL TW-201FSAL TW-201FAL	TR-201FAL	TW-241FSAL TW-241FAL	TR-241FAL	
型式名	FH-161AWD FH-161AWD-N FH-201AWD FH-201AWD-N FH-201AWAD FH-201AWAD-N	FH-201AWADR FH-201AWADR-N	FH-241AWD FH-241AWD-N FH-241AWAD FH-241AWAD-N	FH-241AWADR FH-241AWADR-N	
種類	設置方式	屋外設置型			
	給湯方式	先止め式			
種類	点火方式	連続スパーク点火			
電気	電源	AC-100V(50Hz/60Hz)			
	消費電力	別表参照			
水圧	使用水圧	80kPa~1000kPa			
	最低作動水圧	10kPa			
種類	最低作動流量	2.5L/分			
外形寸法 mm (高さ×幅×奥行)	質量 (本体)	28kg	30kg	29kg	31kg
	給水	R1/2(15A)		R3/4(20A)	
接続	給湯	R1/2(15A)		R3/4(20A)	
	都市ガス	R3/4(20A)			
	LPガス	R1/2(15A)			
	追いだき (往き戻り)	R1/2(15A)			
源コードの長さ	1.5m				
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置・空だき安全装置・残火安全装置・過圧防止安全装置 ・漏電安全装置・凍結予防装置・沸騰防止装置・電流ヒューズ				

使用ガスグループ	型式名	ガス消費量 kW			出湯量 (最大) L/分			消費電力 (50Hz/60Hz)	
		給湯	ふろ	同時使用	25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇		
都市ガス用	6A	FH-161AWD-N	34.9	8.72	40.7	16.0	10.0	7.2	135W/170W
	5C	FH-161AWD-N	34.9	8.72	40.7	16.0	10.0	7.2	135W/170W
	L1(6B, 6C, 7C用)	FH-161AWD-N	34.9	8.72	40.7	16.0	10.0	7.2	135W/170W
	L2(5A, 5AN, 5B用)	FH-161AWD-N	34.9	8.72	40.7	16.0	10.0	7.2	135W/170W
	L3(4A, 4B, 4C用)	FH-161AWD-N	34.9	8.72	40.7	16.0	10.0	7.2	135W/170W
	12A	FH-161AWD	32.6	8.67	41.2	14.9	9.3	6.7	145W/170W
		FH-161AWD(60)	39.3	8.67	48.0	18.0	11.2	8.1	137W/162W
	13A	FH-161AWD	34.9	9.30	44.2	16.0	10.0	7.2	145W/170W
		FH-161AWD(60)	42.1	9.30	51.4	19.3	12.1	8.7	137W/162W
	LPガス用	FH-161AWD	34.9	9.30	44.2	16.0	10.0	7.2	150W/180W
FH-161AWD(60)		42.1	9.30	51.4	19.3	12.1	8.7	145W/170W	

